



User Manual  
**CABZEUS**  
Speaker Simulator System



Table of Contents

1. 製品概要	1 - 6
2. CabsLab ソフトウェア	7 - 9
3. 接続例	10 - 12
4. リモート操作でのプリセット変更	13
5. MIDI	14
6. ファームウェアのアップデート	14
7. ファクトリー・プリセット	15 - 19

Chapter 1 - 製品概要

■ ステレオ入出力

Cabzeus は独立した2チャンネル仕様となっており、各チャンネルに Input、Thru、Outputを備えています。専用のCabsLab ソフトウェアを使用し、スピーカーの種類、キャビネットの種類、マイクのポジショニング等をチャンネル毎の自由にエディットできます。また、ステレオで使用時をサポートする以下の機能も備えています。

- ・ 片方のチャンネルにショート・ディレイをの追加。
- ・ 両チャンネルのブレンド
- ・ 独立したボリューム&位相のコントロール

■ プリセット

お好みのセッティングを、プリセットとして本体に8つ保存できます。保存したプリセットは、本体のエンコーダー、外部スイッチ、MIDIコントローラーを使用して呼び出せます。



プリセット1 - 4 : LED は **グリーン**  
プリセット5 - 8 : LED は **レッド**  
バイパス : LED 消灯.

## ■ ヘッドフォン出力

Cabzeusにはレベル調整可能なヘッドフォン出力端子が備わっています。練習や確認用のモニタリングに便利な仕様です。

## ■ マイク・ポジション調整エンコーダー

本体の茶色いエンコーダーは、マイク・ポジションをコントロールします。CabsLab ソフトウェアを使用せずに、サウンドの調整が可能です。Centerに近づけると高域が伸び、低域が抑えられます。Edgeに近づけると低域が膨らみ、高域が抑えられます。

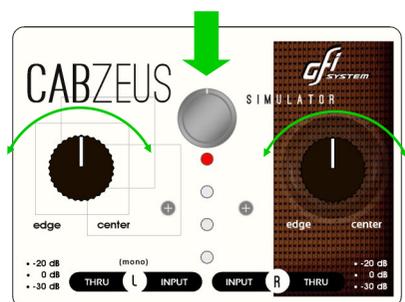
### エンコーダーの操作

これらのエンコーダーにはロック機能があり、誤ってセッティングが変わってしまうアクシデントを防ぎます。

マイクポジションを調整し終わって、センターのエンコーダーを押すと変更がサウンドに反映されます。（長押しはしないでください）

変更したセッティングの保存には、プリセットLEDが3回点滅するまでセンターのエンコーダーを長押しします。

- 押すと変更がサウンドに反映されます。
- プリセットLEDが3回点滅するまで長押しして保存。



3

## ■ エンコーダーのカスタマイズ

ファームウェア v2.0から、茶色いエンコーダーのカスタマイズが下方になりました。デフォルトは「マイク・ポジションをコントロール」です。カスタマイズはCabsLab (v 2.0.0 以降) から行えます。

### 左エンコーダー

- マイク・ポジション
- チャンネル・ブレンド
- ボリューム / 位相

### 右エンコーダー

- マイク・ポジション
- チャンネル・ブレンド
- ボリューム / 位相

① は「Stereo Cabs」（ステレオ）モードでのみ有効

4

## ■ 入力の接続

Cabzeusには、2チャンネルそれぞれにINPUT（入力）とTHRU（スルー）端子が備わっています。ペダル、アンプヘッド、音楽プレーヤーなど、様々な信号が入力できます。（詳細はChapter 3 参照）

### THRU（スルー）端子の使用方法

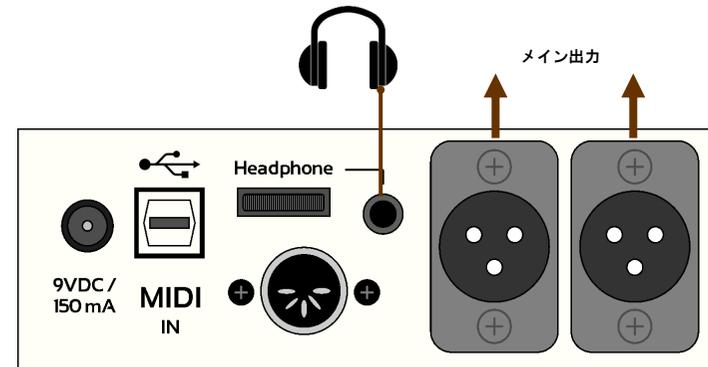
接続できる機器にアンプヘッドが挙げられていますが、通常であればチューブアンプのスピーカー出力はスピーカーやロードボックスを接続する必要があります。しかしCabzeusは、THRU端子を使用して図のようにアンプヘッドとスピーカー（またはロードボックス）の間に接続することができます。



### 入力PAD の使用方法

入力PADは、入力信号のレベルを調整します。アンプのスピーカー出力のような高いレベルの信号を入力する際に使用します。低いレベルの信号の場合は「0 dB」にセットします。低いレベルの信号の時、「-30 dB」ポジションをミュートのように使用する事もできます。

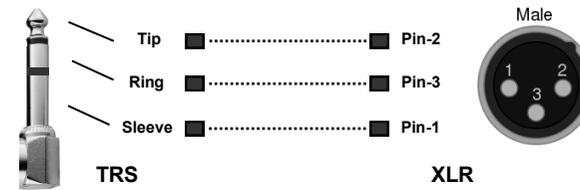
## ■ 出力の接続



注意：2018年7月以前のモデルには、XLR出力の代わりにTRS出力端子が備わっています。

### XLR から TRS への変換

XLR 入力端子のない機器に接続する場合は、XLR - TRSケーブルを使用するか、変換端子を使用する必要があります。



## Chapter 2 - CabsLab ソフトウェア

CabsLabで出来る内容：

- Customize the speaker simulation system algorithms.
  - スピーカー・シミュレーション・アルゴリズムのカスタマズ。
  - カスタマイズしたアルゴリズムを本体にプリセット保存。
  - プリセットの内容閲覧&コンピューターのスクリーンでモニター。
  - プリセットをコンピューターに保存。
  - MIDI チャンネルの設定。
  - ファクトリー・リセット。
  - ファームウェアのアップデート。
- リアルタイムのパラメーターの変更。
- スピーカーをA/B 比較できるオーディション機能「Solo」。
- 幅広い、スピーカーのパラメーターの設定。

### ■ プリセットをCabzeus本体に保存する

(1) プリセットの保存先を選択



(2) 「WRITE」をクリック

7

### ■ プリセットをCabzeus本体からロードする

(1) 呼び出したいプリセットを選択

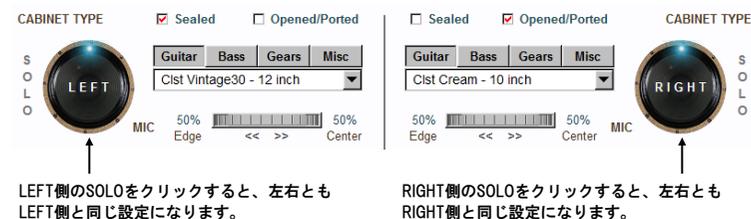


(2) 「READ」をクリック

### ■ 「SOLO」機能

この機能を使うと、左右のスピーカーとキャビネットが強制的に選択された側と同じ物に変更されます。SOLOをオフにすると、元の設定に戻ります。

Stereo Cabs（ステレオ）モード使用時、片方だけのスピーカーだけをモニターしたい場合に便利な機能です。



**Tips** : LEFT側のSOLOをオンにしている時、RIGHTのSOLOをオンにすると、LEFT側のSOLOはオフになります。交互にクリックすると、スピーカーの比較を瞬時に行えて便利です。

8

## ■ プリセットのバックアップとリストア

**BACKUP :**  
ペダル内にある全てのプリセットがバックアップされます



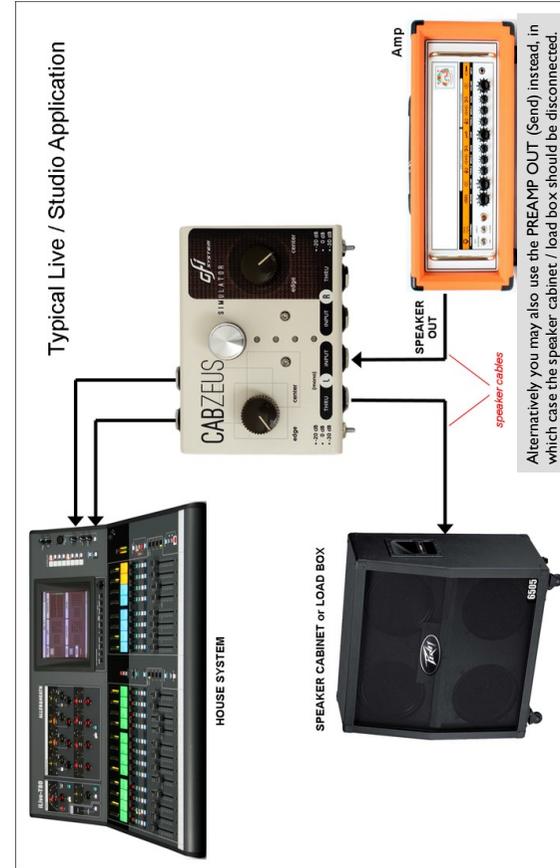
**RESTORE :**  
過去にBACKUPで作成したバックアップをペダルにまとめて送信します

バックアップのファイルは、以下のディレクトリーに保存されます。

- **Mac OSX :** Documents/GFI System/CabsLab/Presets/
- **Windows :** C:/GFI System/CabsLab/Presets/

## Chapter 3 - 接続例

### 1. ライブ（アンプを使用した例）

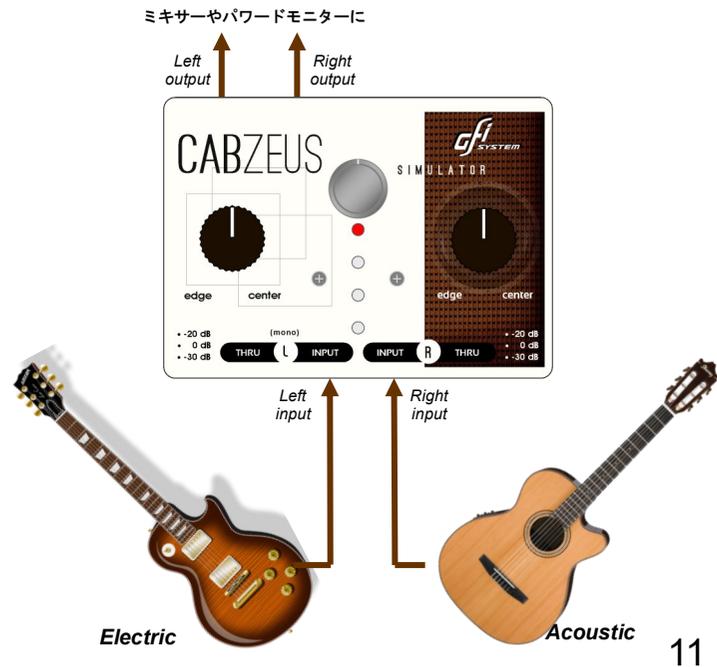


スピーカー・キャビネットまたはロードボックスを接続しない場合、エフェクターやアンプのプリアンプ出力 (SEND) に接続する方法もあります。

## 2. ギター（エレクトリック&アコースティック）を切り替え

### CabsLabソフトウェアの設定：

1. STEREO CABS モードを使用
2. アコースティックギターを接続するR側は「MISC：Full-Range Speaker」を選択。L側は好みで選択してください。
3. プリセットを2つ作成：1つ目のプリセットはエレクトリック用にBLENDを左いっぱいにします。2つ目はアコースティック用にBLENDを右いっぱいにします。これでプリセットを切り替えると、エレクトリックとアコースティックが切り替えられます。



## 3. 音楽ソースと一緒に練習

### CabsLabソフトウェアの設定：

1. STEREO CABS モードを使用
2. 音楽プレーヤーを接続するR側は「MISC：Full-Range Speaker」を選択。L側は好みで選択してください。
3. BLENDとVOLUMEを好みに合わせて調整してください。



## Chapter 4 - リモート操作でのプリセット変更

リモート操作でのプリセットの変更には、以下の2つの方法があります。

### 1. MIDI コントローラーを使用する

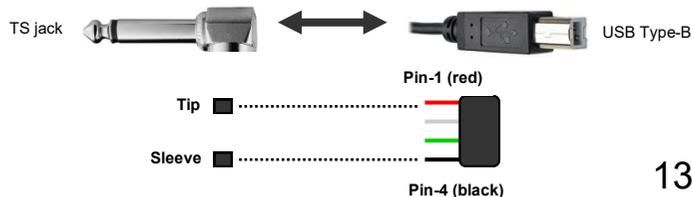


### 2. 外部スイッチを使用する



この使用方法には、TS (Tip - Sleeve) ジャック⇔ USB Type-B 仕様の特別なケーブルが必要です。

#### 結線図



## Chapter 5 - MIDI

プリセットの変更は、MIDI PC (プログラムチェンジ) が送信できるMIDI コントローラーからも行えます。

### MIDI PC#対応リスト

	PC#
Preset-1	0
Preset-2	1
Preset-3	2
Preset-4	3
Preset-5	4
Preset-6	5
Preset-7	6
Preset-8	7
Bypass	8

### MIDI Channel

出荷時、Cabzeus のMIDI チャンネルは「16」に設定されています。  
CabsLab ソフトウェアで、MIDI チャンネルを変更できます。

## Chapter 6 - ファームウェアのアップデート

ファームウェアのアップデートは、CabsLab ソフトウェアで行います。

1. ファームウェアをダウンロードします：  
[www.gfisystem.com/cabslab.html](http://www.gfisystem.com/cabslab.html)
2. Cabzeus本体の電源をオフにします。
3. 本体のプリセット選択エンコーダーを押したまま電源を入れます。  
プリセット1 と4 のLED が点灯したら放してください。
4. CabzeusとコンピューターをUSB ケーブルで接続し、CabsLab ソフト

## Chapter 7 - ファクトリー・プリセット

出荷時、8つのファクトリー・プリセットが保存されています。  
 プリセットは全て上書きが可能です。  
 ファクトリー・プリセットへの初期化は、CabsLabsソフトウェアで行えます。

### Preset 1 ●

S-CABS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Clst Vintage30/12"	[GTR] Clst Cream/12"
CAB	sealed	opened
MIC	50% center	50% center
DELAY	0 ms	0 ms
BLEND	10	90
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE	-	-
Rm. TIME	-	-
Rm. DEPTH	-	-
Rm. COLOR	-	-
KNOBS	Mic Position	Mic Position

### Preset 2 ●

S-CABS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Fano A60/12"	[GEAR] Cabzilla-B
CAB	sealed	-
MIC	70% center	50% center
DELAY	0 ms	30 ms
BLEND	10	90
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE	-	-
Rm. TIME	-	-
Rm. DEPTH	-	-
Rm. COLOR	-	-
KNOBS	Mic Position	Mic Position

### Preset 3 ●

S-CABS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Emin Legend B/12"	[GTR] Clst Green/12"
CAB	sealed	sealed
MIC	50% center	50% center
DELAY	0 ms	0.06 ms
BLEND	0	100
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE	-	-
Rm. TIME	-	-
Rm. DEPTH	-	-
Rm. COLOR	-	-
KNOBS	Mic Position	Mic Position

Preset 4

S-CABS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Clst Vintage60/10"	[GEAR] Palm09-B
CAB	sealed	-
MIC	50% center	50% center
DELAY	0 ms	0 ms
BLEND	0	100
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE	-	-
Rm. TIME	-	-
Rm. DEPTH	-	-
Rm. COLOR	-	-
KNOBS	Mic Position	Mic Position

Preset 5 ●

S-CABS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Emin Patriots/12"	[GTR] Fano A90/12"
CAB	sealed	sealed
MIC	50% center	50% center
DELAY	0 ms	0 ms
BLEND	10	90
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE	-	-
Rm. TIME	-	-
Rm. DEPTH	-	-
Rm. COLOR	-	-
KNOBS	Mic Position	Mic Position

Preset 6 ●

S-CABS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Clst Vintage10/10	[BASS] Emin Legend/10"
CAB	opened	sealed
MIC	60% center	40% center
DELAY	0 ms	0 ms
BLEND	10	90
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE	-	-
Rm. TIME	-	-
Rm. DEPTH	-	-
Rm. COLOR	-	-
KNOBS	Mic Position	Mic Position

Preset 7 ●

S-MICS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Clst Vintage30/12"	n/a
CAB	sealed	n/a
MIC	50% center	n/a
DELAY	-	n/a
BLEND	25	25
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE		Small
Rm. TIME		50
Rm. DEPTH		50
Rm. COLOR		II
KNOBS	Mic Position	Reverb Time

Preset 8 ●

S-MICS	LEFT	RIGHT
SPKR	[GTR] Clst Cream/12"	n/a
CAB	sealed	n/a
MIC	50% center	n/a
DELAY	-	n/a
BLEND	25	35
VOLUME	+1	+1
Rm. SIZE		Medium
Rm. TIME		30
Rm. DEPTH		33
Rm. COLOR		II
KNOBS	Mic Position	Reverb Time

スペシフィケーション :

- Input impedance : 1 MOhm.
- Output impedance : 300 Ohm.
- Sampling rate : 48 KHz.
- DAC / ADC resolution : 24 bits.
- Current consumption : ~150 mA.
- 重量 : 0.6 Kg (1.2 lbs).
- 寸法 : 12 (L) x 9 (W) x 5.5 (H) cm
- 電源 : 9VDC (センターマイナス) ※ 別売

製品の特徴 :

- 独立した2チャンネルのスピーカー・シミュレーター
- 入力×2、出力×2、スルー×2
- 8プリセット
- 入力レベルPAD : 0dB、-20dB、-30dB
- マイクの位置を本体のエンコーダーで操作可能
- CabsLabによる詳細なエディット
- MIDIコントローラー、または外部フットスイッチによるプリセットの切り替え可能
- ヘッドホン出力 (音量コントロールつき)

This product is designed and manufactured by :



**GFI SYSTEM日本代理店**  
**ミックスウェーブ株式会社**  
 〒154-0014  
 東京都世田谷区新町2-3-2-3F  
 mail: sales@mixwave.co.jp  
 WEB: http://www.mixwave.co.jp/